

Shimizu Port News

第73号—平成23年12月9日—

～愛され、選ばれる港へ～
静岡県清水港管理局

秋の風物詩！

練習帆船今年も入港！！

11月26日(土)～30日(水)に、清水港の秋の風物詩、練習帆船が今年も寄港しました。今年は、「海王丸」が寄港、週末には、セイルドリルと一般公開が実施され、岸壁は多くの帆船ファンで賑わいました。また、出港時には「登橋礼(とうしょうれい)」が行われ、マストに並んだ実習生の「ごきげんよ～」という声に、保育園児が手作りの旗を振りながら、「ごきげんよ～」と返す場面もあり、感動的な出港となりました。

26日 セイルドリル



マストに登って、セイルを縛っているロープを解きます。マストに登るときは、安全のため、裸足で登ります。



セイルドリルは、実習生がマストに登ってすべての帆を広げる訓練のこと。太陽を浴びたセイルは、白く輝いてきれいだったよ。



皆で力をあわせてロープを引っ張り帆を広げます。



30日 登櫓礼

11月30日15:00
ころ出港。
出港時には登櫓礼
が披露されました。
岸壁には平日にも
関わらず、海王丸
を見送ろうと多くの
人々が集まりました。



実習生がマスト
に登って、帽子を
取って、「ごきげ
んよ〜」とお別れ
の挨拶をします。



保育園児が、手作りの旗を持ってお見送り。練習生の「ごきげんよう！」という声に、大きな声で「ごきげんよう」と旗を振って応えました。



清水港・みなと色彩計画 市民・企業セミナー開催!

11月30日(水)、清水マリンビルで「清水港・みなと色彩計画 市民・企業セミナー」が開催されました。セミナーでは、色彩計画アドバイザー会議座長の東教授からみなと色彩計画の概要説明、協力企業による実施事例発表のほか、協力企業への感謝状授与が行われました。



感謝状授与

事例発表



「清水港みなと色彩計画」とは？

美しい自然景観と調和した人工景観による「世界に誇れる美しい港づくり」を目標に、住む人、働く人、訪れる人にとって快適で魅力があり、活力もある港づくりを目指し、清水港の臨港地区内の施設工作物を対象とした、カラーコーディネートによる港の景観計画です。



♪みなさまからのご意見やお問い合わせはこちらまで♪
〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-25 清水港管理局 企画振興課
TEL054-353-2203 FAX054-354-0380
e-mail : port@mail.wbs.ne.jp

